

# 日本体育・スポーツ政策学会 第26回大会

主催——日本体育・スポーツ政策学会  
共催——神戸親和女子大学（申請中）  
後援——スポーツ庁（申請中）

主管——第26回日本体育・スポーツ政策学会実行委員会  
協賛——日本スポーツ健康科学学術連合  
（本大会は日本体育・スポーツ健康科学学術連合の補助を受けて開催されます）

スポーツ基本法制定、スポーツ基本計画策定、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催決定、そしてスポーツ庁設置と、この数年間で日本のスポーツ政策に関わる状況が大きく動いた。そのような中、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会開催の意義を、開催後の「遺産（レガシー）」から検討する議論が高まりつつある。東京2020大会開催を単なる打ち上げ花火に終わらせないために注視すべきは、スポーツの文化的な広がりとして大会後の地域スポーツ事情や国民のスポーツに関する行動もしくは価値観がいかにより良く変容していくかではないだろうか。

そのような視点からスポーツの文化的な価値・意義を改めて見直すとともに、地域スポーツの現状、さらにスポーツのビックイベントが契機となって国民がスポーツを文化として受容していくための政策的課題を掘り下げて議論していきたい。

## 平成28年12月4日(日)

神戸親和女子大学 鈴蘭台キャンパス (〒651-1111 兵庫県神戸市北区鈴蘭台北町7-13-1)  
神戸電鉄「鈴蘭台」下車。東出口より徒歩約10分またはタクシー(バス)約3分

日程	
9:00-	受付
9:30-	一般研究発表
13:00-14:00	～休憩(昼食)～ (13:00~14:00 理事会)
14:00-14:30	総会
14:50-16:50	基調講演「2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を考える —東京から地域連携へ—」 布村 幸彦 (東京オリンピック・パラリンピック競技大会 組織委員会 副事務総長) 嘉田 由紀子 (びわこ成蹊スポーツ大学 学長)
16:50-17:35	シンポジウム ●司会：齋藤 健司 (筑波大学 教授) ●シンポジスト： 真山 達志 (同志社大学政策学部 教授) 間野 義之 (早稲田大学スポーツ科学学術院 教授) 長ヶ原 誠 (神戸大学 教授)
17:35-18:15	クロストーク
18:15-18:20	閉会
18:30-20:00	情報交換会

### 参加申込み

参加費 一般会員 3,000 円 / 学生会員 2,000 円 / 会員外 4,000 円  
(ただし基調講演・シンポジウムは参加費無料)

定員 250 名

参加申込 (1) 締切期日 平成 28 年 11 月 8 日 (火)  
(2) 申込書 所定の申込書 (同封のものにご記入下さい)  
(3) 申込方法 同封の申込書に必要事項を記入のうえ、上記期限までに大会実行委員会に EMAIL もしくは FAX でご送付下さい。

一般研究発表の申込 体育・スポーツ行政・政策に関連した研究であって、未発表のものに限ります。

(1) 申込資格 申込資格は、本学会会員で、平成 28 年度会費及び第 26 回大会参加費を納入した方に限ります (演者及び共同研究者ともこの条件を満たすこと)。  
(2) 申込方法 ①研究発表申込書 同封の所定の申込書 (学会HPよりデータのダウンロードも可能です) に必要事項 (B欄) を記入のうえ、大会実行委員会に EMAIL もしくは FAX でご送付下さい。  
②大会号原稿 研究発表者は、研究の概要を後記の大会号原稿作成要領に従って作成し、締切期日までに学会事務局にメールで、PDFファイルとしてご送付下さい。  
(3) 締切期日 ①研究発表申込 平成 28 年 10 月 25 日 (火)  
②大会号原稿 平成 28 年 11 月 20 日 (日) (必着・厳守)  
(4) 発表方法 一般研究発表の演者の登壇は、1 人 1 回に限ります。発表方法は、すべて口頭発表とします。発表時間は、1 人 15 分とします。発表では、DVD、PC、プロジェクターは、使用可能です。

【大会実行委員会】〒651-1111 兵庫県神戸市北区鈴蘭台北町 7-13-1 神戸親和女子大学  
第 26 回 日本体育・スポーツ政策学会大会実行委員会 田中 聡

E-mail : sportseisaku26gakkai@gmail.com TEL&FAX : 078-591-1598